

総評

全体にやや難しめで、平均点は低めになりました。中2内容を中心に、中1内容も幅広く盛り込まれた出題で、形式も入試に近くなり、難しく感じた人もいるかもしれません。

入試や道コンなどの試験は、基本事項の組み合わせでできています。難しく感じられる問題も、要素に分解すると教科書の基本内容に落としこむことができます。どんな要素から成り立っていたのかを地道に見直すことで、知識を活用するコツが身につきます。

2年生の秋・冬は、入試に向けての基礎固めとして非常に重要で、成績が急に下がってしまう人が多い時期です。2年生までの内容をしっかり固めてしまえば、今後の学習は非常にスムーズになります。入試へのスタートとして、1・2年の内容をしっかりまとめましょう。

国語

標準的な難易度の出題でした。

㊦は、(6)「委任」を書く問題が難しかったようです。㊦は、短歌の句切れを答える問題の得点率が特に低くなりました。短歌の形式を確認しておきましょう。㊦は、問一の文法が難しかったようです。「活用」や「活用形」についておさえておきましょう。㊦の問三(1)は、指定形式に誤りのある答案が目立ちました。問題をよく読んで、惜しいミスをなくすように心がけましょう。㊦は、全体的に難しかったようです。問一の返り点を書く問題では、算用数字(1・2)で答えたり、返り点を使わずに矢印で読む順番を示したりしている答案が散見されました。漢文の返り点の決まりをおさえておきましょう。内容を読み取れなかった人は、口語訳と照らし合わせながら、もう一度読んでみましょう。

数学

易しい問題ではありませんでしたが、よく得点できています。特に大問①は中難度の問題もよくできています。「累積度数」は中1で学習した移行措置の内容です。移行措置別冊の内容もしっかり押さえましょう。

②の問3、複数の条件があるときは、条件1つずつについて「どんな点ならば条件に当てはまるか」を考えましょう。③は問2の十の位、一の位を表す式が正しくできていない人が多かったようです。「 a (または b)との和が9になる数」だから、9から a (または b)をひいた差として表すことができます。もう一度チャレンジしてみてください。④は、入試に向けて最も重要なパターンの問題の1つです。式から座標を求めたり、座標から式を求めたり、交点の座標を求めたりといった基本をしっかり押さえ、活用できるようにしておきましょう。

社会

やや難しい出題でした。

地理分野では、資料を活用したり判別したりする問題で得点率が低くなりました。特に、①問6の問題では計算での誤りが目立ちました。また、③問6や④問6のような問題では、グラフの内容を正確に読み取れない人が多かったのではないのでしょうか。どの問題も解答解説をよく読んで、計算方法を見直したり、選択肢の内容の正誤を確認するようにしてください。

歴史分野では、⑤問7の年代に関する問題や、⑧問7の文化に関する問題で得点率が低くなりました。どちらも苦手とする人が多い問題です。教科書や資料集などでしっかりと見直しをして、必要であればノートにまとめてみるなど、時間をかけて知識を定着させるようにしてください。

理科

やや難しい出題でした。

①は、問2は音の分野で非常に重要な問題です。音を高く・大きくする操作と、音の波形について理解が不十分な人はよく確認しておきましょう。また、問3の得点率が低くなりました。比較する条件を取り違えた人が多くいたと思われます。②は、問4が難しかったようです。計算で求める必要がありましたが、調査で与えられた情報をしっかりと読み取れたかがポイントでした。③は、問1(2)ができなかったようです。表の読み取りや計算など、多くの作業が必要となり、非常に難しくなりました。④は、問1～3の得点率が低めになりました。どれも基本的な内容ですので、間違えたところや、悩んだところは教科書や参考書でしっかりと復習しておきましょう。

英語

全体としては難しめの出題でした。間違えた箇所は3年生にあがる前に復習しておきましょう。

得点率が20%以下になった問いがいくつも見られましたが、とくに③問1は約7%と最も低くなりました。takeはいろいろな用法があり、類出の動詞です。過去形のtookを用いることも多いので、しっかり覚えておきましょう。

②問2も得点率が低かったようです。よく出るThere are「～がある」と形容詞的用法の不定詞の2つの文法が用いられている文でした。語順や使い方などをよく復習しておきましょう。

④問2(2)の英作文も書けなかった人が多いようです。〈be動詞の過去形+～ing〉の過去進行形、computerの冠詞や複数形が書けたか、確認しておきましょう。